

県への報告様式（町関係分）

様式第1号（概況速報）

佐久穂町

概 況 速 報			
災 害 の 名 称		災 害 発 生 日 時	
報 告 の 時 限		発 受 信 時 刻	
発 信 者	()	受 信 者	()

被 害 の 種 別	被 害 状 況	
	被害地域又は場所	災 害 の 状 況
人 的 ・ 住 家 関 係		
農 業 関 係		
林 業 関 係		
公 共 土 木 施 設 関 係		
鉄道 } 通信 } 施 設 関 係 電力 } 水道 }		
そ の 他		
応急対策等の活動 状況消防職員・消 防団員の出動状況 等		

様式第2-1号（避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）等避難状況報告）

佐久穂町

災害の名称				災害発生日時		月	日	時
報告の時限		月 日 時現在		発信時刻		月	日	時
発 信 者								
避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示の状況				避難場所等の状況				
勧告、指示の別	地区名	世帯数	人 員	避難場所名	設置地区名	入所世帯数	入所人員	
合計				合計				

様式第2号（人的及び住家の被害）

佐久穂町

人的及び住家の被害状況報告（発生・中間・確定）													
災害の名称					災害発生の日時		月 日 時						
災害発生の場所													
災害報告の時限		月 日 時現在			発信機関及び 発信担当者								
人的被害	死者		人			災害の概況							
	行方不明者		人										
	負傷者	重傷		人									
		軽傷		人									
		小計		人									
計		人			災害発生の原因								
住家の被害	全壊・全焼 又は流失	棟		棟					救済措置の状況				
		世帯		世帯									
		人員		人									
	半壊又は 半焼	棟		棟									
		世帯		世帯									
人員		人											
一部破損	棟		棟			災害救助法 適用の見込み							
	世帯		世帯										
	人員		人										
床上浸水	棟		棟			災害対策部	名称						
	世帯		世帯				設置		月 日 時 分				
	人員		人				廃止		月 日 時 分				
床下浸水	棟		棟			その他	消防職員出動延人員		人				
	世帯		世帯				消防団員出動延人員		人				
	人員		人										
非住家の被害（全・半壊）		棟											

- 注) 1 「人的被害」欄の「負傷者・重傷」とは、一月以上の治療を要する見込みのものとし、「軽傷」とは、一月未満で治療できる見込みのものとする。なお、その区分が不明な場合は『調査中』と記載し、負傷者の合計数を「小計」に記載すること。
- 2 「住家の被害」欄の「一部破損」とは、住家の損壊程度が半壊に達しない程度のものとする。
- 3 「住家の被害」欄の「床上浸水」とは、住家の床より上に浸水したものと及び全壊、半壊には該当しないが、土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないものとする。
- 4 「住家の被害」欄の「床下浸水」とは、住家が床上浸水に達しない程度のものとする。
- 5 「住家の被害」欄の「棟」とは、一つの独立した建物をいう。なお、主屋に付着している風呂場、便所等は主屋に含めて1棟とするが、二つ以上の棟が渡り廊下で接続している場合には2棟とする。
- 6 「住家の被害」欄の各被害欄中、棟、世帯、人員欄のいずれかに記載がある場合で、記載された欄以外が不明な場合は『調査中』と記載すること。
- 7 「災害対策本部」欄には、災害対策基本法（昭和36年法律第228号）第23条の規定により設置した災害対策本部について記載すること。

様式第3号（社会福祉施設被害）（職業訓練施設被害）

佐久穂町

社会福祉施設被害状況報告（職業訓練施設被害状況報告）〔中間確定〕													
災害の名称				災害発生日時	年 月 日 時								
災害発生場所													
報告の時限	月 日 時現在			発受信時刻	日 時 分								
発信者	()			受信者	()								
施設の種類	施設名	被害											
		全壊		流失		半壊		一部破損		床上浸水		床下浸水	
		棟数	被害額(千円)	棟数	被害額(千円)	棟数	被害額(千円)	棟数	被害額(千円)	棟数	被害額(千円)	棟数	被害額(千円)
計													
被害額計													(千円)

様式第5号（農業関係被害）

佐久穂町

災害名	発生日時	月 日 時 分～ 日 時 分	発信日時	月 日 時 分
	発信機関 (発信者)		受信機関 (受信者)	

区分 項目	作物名	被害率30%未満		被害率30%以上		合 計			主な被害地区及び被害農作物の種類等
		面積	減収量	面積	減収量	面積	減収量	被害金額	
生産 物 被 害	水 稲								
	麦・雑穀・豆類								
	果 樹								
	野 菜								
	花 き								
	特 用 作 物								
	桑								
	そ の 他								
	小 計								
	樹 体 被 害	果 樹							
	その他()								
	小 計								
	計								

区分 項目	施設名	園 芸 関 係			そ の 他			合 計		
		件数	面積 (㎡)	被害金額	件数	面積 (㎡)	被害金額	件数	面積 (㎡)	被害金額
施 設 関 係	建 物									
	温室(ガラス張)									
	プラスチックハウス									
	構 築 物									
	計									

区分 項目	種類名	被害量	被害金額	主な被害地区名	主な被害品目名
そ の 他	家 畜				
	畜 産 物				
	水産物(寒天含む)				
	加工品貯蔵品等				
	蚕 繭				
	計				
被害農業者(家)数		戸	特別被害農業者(家)数	戸	

様式第7号（土木関係被害）

（表7の1）

災 害 総 括 表

佐久穂町 （単位：千円）

区 分	前 回 ま で の 報 告 分								今 回 報 告 分		年 間 の 合 計		
	自月日 至月日	異常気象名	自月日 至月日	異常気象名	自月日 至月日	異常気象名	自月日 至月日	異常気象名	自月日 至月日	異常気象名			
	箇所数	金 額	箇所数	金 額	箇所数	金 額	箇所数	金 額	箇所数	金 額	箇所数	金 額	
工 事 区 分	河 川												
	道 路												
	橋 梁												
	計												

様式第15号（教育関係施設被害）

佐久穂町

教育関係施設被害状況報告〔中間確定〕										報告者			
災害の名称		災害発生年月日		年 月 日		災害発生場所							
施設の種別		報告の時限		年 月 日 時現在		発信者				受信者			
発受信日時	災害発生時 日 時	施設の名称	建 物						工作物 被害金額	土 地 被害金額	設 備 被害金額	被 害 額 合 計	被害状況
			要 新 築		要 補 修		計	被害金額					
			全 壊	半 壊	大破以下								
面積	金額	面積	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額			
日 :	日 :		m ²	千円	m ²	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	

- 注：1 本表は、すべての教育施設の被害について使用するものであること。
- 2 公立小中学校施設の被害の場合で、本年を含む前6年以内に市町村合併があった市町村は、施設の名称欄を二段書とし、学校名の下へ学校所在地の旧市町村名を（ ）書で記入すること。
- 3 文化財は、国、県の指定分についてのみ記入すること。
- 4 本表は、市町村、施設の管理者及び設置者が関係機関に報告する場合に用いる。

(表7の3)

雪崩災害報告					
(佐久穂町)			第 報 (月 日 時現在)		
ふりがな 場 所			ふりがな 区 名		
発 生 日 時	月 日 時		雪崩危険箇所点検番号		
気 象 状 況	雪崩発生時の天候	晴・曇・雨・雪・みぞれ			
	雪崩発生時の積雪深	cm	観 測 所 名	観測所との距離	観測所との標高差
	雪崩発生時の気温	℃			
	雪崩発生時の降雪深	cm			
保 全 対 象	人 家 公共的建物 公共的施設	戸	斜面の向き	北・北東・東・南東・南・南西・西・北西	
斜面の高さ			概況平面図	縦断面図	
植生の状況					
雪崩の状況	拡大等の見込み				
	雪崩の種別	表層・全層			
	高 さ				
	幅				
	雪崩雪量				
	発生区の傾斜度				
	走路の長さ				
見通し勾配					
被害の状況	死者・負傷者等	有・無	死者 名	行方不明者 名	負傷者 名
	住宅被害	有・無	全壊 戸	半壊 戸	一部破損 戸
	公共的建物被害	有・無			
	その他の建物被害	有・無			
その他の概況					
応急対策及び 警戒避難状況	応 急 対 策				
	避 難 状 況				
	地域防災計画記載				
適用法令等の 施行状況	法 令 等	有無	法 令 等	有無	
	急傾斜地崩壊危険区域		急傾斜地崩壊危険実態調査箇所	箇所番号	
	建築基準法による災害危険区域		宅 地 造 成 工 事 規 制 区 域		
	地すべり防止区域 (農・林・土)		都市計画法に基づく開発許可制度の適用区域		
	砂 防 指 定 地		旧住宅地造成事業に関する法律の適用区域		
	保 安 林		宅 地 基 準 条 例 の 適 用 区 域		
	災害対策基本法防災計画区域		そ の 他		
備 考					
受 信 者		送信者氏名		受信者氏名	

様式第8号 (都市施設被害)

佐久穂町

都市施設被害状況報告〔中間確定〕											
災害の名称			災害発生日時			月		日		時	
災害発生場所											
報告の時限			日			時		現在		発受信時刻	
発信者			()			受信者		()		()	
種別	区分		か所数	被害面積又は延長等			被害金額 (千円)	復旧金額 (千円)	摘要		
都市施設 災害	街路										
	都市公園										
	都市排水路										
	公下水道 共道	排水施設									
		ポンプ場施設									
		処理施設									
	区整 画備	街路									
		公園緑地									
		水路									
	防空壕・その他										
堆積土砂											
合計											
建物災害及び 損害面積	区分	住家(戸)	非住家(戸)	計(戸)	区分	面積(ha)	摘要				
	全壊				市街地被害面積						
	半壊				その他被害面積						
	流失				計						
	床上浸水				全市街地面積						
	床下浸水										
状況	発火	月 日 時 分			鎮火	月 日 時 分			被災か所		
	風向		風速	最大	m/sec	平均	m/sec	湿度	%		
建焼 物災 害面 積及 び積	区分	住家(戸)	非住家(戸)	計(戸)	区分	面積(ha)	摘要				
	全壊				全市街地						
	半壊				被災面積						
計											
備考	1 土地区画整理事業を施行する必要がある(ある・ない・不明)										
	2 都市計画との関連()										

様式第9号（水道施設被害）

佐久穂町

水道施設被害状況報告〔中間確定〕			
災害の名称		災害発生日時	月 日 時
災害発生場所			
報告の時限	月 日 時 現在	発受信時刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()
水道の名称		給水区域及び 現在給水人口	(戸 人)
被害給水区域及 び被害給水人口	(戸 人)		
災害の状況		被害 金額	千円
応急措置及び給 水 現 状			
	給 水 応 援	消毒機械及び薬品応援	復旧資材労務応援 技術 応 援
緊 急 応 援 の 要 否	給水車 両/日 m ³ 分	乾式注入能力 g/h 機	
	ろ水器 両/日 m ³ 分	湿式 g/h 機	
	自衛隊給水班要請/ 日 m ³ 日間	簡易滅菌機 g/h 機	
	水道から応急給水/ 日 m ³ 分	液体塩素 kg入 本	
	日間	さらし粉高度 普通 500 g 本	
	必要なし	必要なし	

様式第10号（廃棄物処理施設被害）

佐久穂町

廃棄物処理施設〔ごみ・し尿・ 下水道終末処理〕被害状況報告〔中間 確定〕			
災害の名称		災害発生日時	年 月 日 時
災害発生場所			
報告の時限	月 日 時現在	発受信時刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()
被 害 施 設 名			
被害の区域および処理 人 口			
被 害 の 状 況			
被 害 額	千円	千円	千円
応 急 措 置 の 現 況			
災 害 救 助 の 有 無			
そ の 他 必 要 な 事 項			

様式第11号（感染症関係）

佐久穂町

感 染 症 関 係 報 告				〔 中 間 確 定 〕		
災 害 の 名 称		災 害 発 生 日 時	年	月	日	時
災 害 発 生 場 所						
報 告 の 時 限	月	日	時 現 在	発 受 信 時 刻	日	時 分
発 信 者	()		受 信 者	()		

感 染 症	項 目	発 生 患 者 等 数					備 考
		患 者	疑 似	無 症 状 病 原 体 保 有 者	計	う ち 死 者	
病 名							

備 考	
-----	--

様式第12号（医療施設被害）

佐久穂町

医療施設被害状況報告〔中間確定〕											
災害の名称					災害発生日時			年 月 日 時			
報告の时限		月 日 時現在			発受信時刻			日 時 分			
発信者		()			受信者			()			
区分	施設名	経営主体	所在地	被害の程度						被害額	復旧に要する経費
				全壊棟	半壊棟	流失棟	浸水棟	その他棟	その他棟		
(病院)										千円	千円
(診療所)											
合 計											

注：1 各施設ごとの詳細な被害状況は別葉にして添付すること。

2 被害施設がへき地出張診療所の場合は、経営主体欄にその旨を記載すること。

様式第13号（商工関係被害）

佐久穂町

商工関係被害状況報告〔中間確定〕										
災害の名称				災害発生日時		年 月 日 時				
災害発生場所										
報告の時限		月 日 時現在		発受信時刻		日 時 現在				
発信者		()		受信者		()				
被害区分				業種区分		鉱工業	商業	サービス業	その他	計
組合、 団体 以外の 事業所	建物の被害(ア)	全壊	棟数(棟)							
			損害額(千円)							
		半壊	棟数(棟)							
			損害額(千円)							
		その他被害	棟数(棟)							
			損害額(千円)							
	土地の被害(イ)			損害額(千円)						
	(ア)(イ)以外の有形固定資産の被害			損害額(千円)						
製品・仕掛品・原材料の損害			損害額(千円)							
事業協同組合・商工組合・協業組合の被害			件数(件)							
			損害額(千円)							
商工会議所・商工会の被害			件数(件)							
			損害額(千円)							
小計			損害額(千円)							
除雪、排水等の災害対策に要した経費(千円)										
その他災害の発生により生じた損害額(千円)										
損害額総計(千円)										
被害件数(事業(務)所数)										

- 注：1 事業協同組合、商工組合、協業組合の被害とは、中小企業団体の組織に関する法律第3条第1項の規定による中小企業団体についての物的被害とする。
- 2 その他災害の発生により生じた損害額とは季節的商品の出荷遅延による価格の減少額等をいう。
- 3 住宅と営業に供している建物とが同一建物である場合は、営業用建物部分についての被害を記入するものとする。ただし、被害態様が住宅部分と営業用建物部分とに区分することが困難な場合は、かっこ外書きにする。
- 4 業種区分中の「その他」には指定公共機関及び指定地方公共機関に係る被害を除くものとする。
- 5 大企業に関する被害については、内訳（大企業分としてまとめ）を別紙に記載する。

様式第14号（観光施設被害）

佐久穂町

観光施設被害状況報告〔中間確定〕									
災害の名称						災害発生日時		年 月 日 時	
災害発生場所									
報告の時限		月 日 時現在			発受信時刻		日 時 分		
発 信 者		()			受 信 者		()		
1 土木施設（遊歩道・つり橋等）									
区 分	県 工 事		町 工 事		そ の 他		計		
	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	
道 路		千円		千円		千円		千円	
橋 梁									
計									
2 一般観光地建物等									
区 分	県 有 施 設		町 施 設		国 民 宿 舎 ・ 旅 館 等		そ の 他 施 設		計
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数 被害額
建 物 そ の 他	全 壊		千円		千円		千円		千円
	半 壊								
	そ の 他								
	計								

様式第17号（町有財産被害）

佐久穂町

町有財産被害状況報告〔中間確定〕			
災害の名称		災害発生日時	年 月 日 時
報告の時限	月 日 時現在	発受信時刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()

この報告内容には、他の報告系統によるものはすべて含まれない。

建 物 被 害	施設の別	発生数 (計)	全 壊 (流失)	半 壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	被害額	備 考	
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	千円		
	小 計									
公 共 土 木 施 設 被 害 (町単災のみ)	種 別	発生数	被 害 状 況				被害額	備 考		
	河 川	か所					千円			
	道 路									
	橋 梁									
	小 計									
そ の 他	種 別	発生数	被 害 状 況				被害額	備 考		
		か所					千円			
	計	—	—							

注：本表は、町から地域振興局に、及び地方事務所から県危機管理防災課に報告する場合に用いる。

様式第19号

第1号様式（火災）

第 報

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市 町 村	
報告者名	

火災種別	1 建物 2 林野 3 車両 4 船舶 5 航空機 6 その他					
出火場所						
出火日時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	(鎮圧日時) 鎮 火 日 時	月 日 時 分 (月 日 時 分)			
火元の業態・用途	事業所名 (代表者氏名)					
出火箇所	出火原因					
死 傷 者	死者 (性別・年齢)	人	死者の生じた理由			
	負傷者 重症	人				
	中等症	人				
	軽症	人				
建物の概要	構造階層		建築面積 延べ面積			
焼 損 程 度	焼損棟数	全 焼 棟	棟 計 棟	焼 損 面 積	建物焼損床面積	m ²
		半 焼 棟			建物焼損表面積	m ²
		部分焼 ぼ や 棟			林野焼損面積	a
り災世帯数			気 象 状 況			
消防活動状況	消防本部 (署)	台	人			
	消 防 団	台	人			
	そ の 他		人			
救急・救助活動状況						
災害対策本部等の設置状況						
その他参考事項						

様式第19号の2

第2号様式 (特定の事故)

第 報

事故名	1 石油コンビナート等特別防災区域内の事故 2 危険物等に係る事故 3 原子力施設等に係る事故 4 その他特定の事故	報告日時	年 月 日 時 分
		都道府県	
		市 町 村	
		報告者名	

事故種別	1 火災 2 爆発 3 漏えい 4 その他 ()				
発生場所					
事業所名	特別防災区域	〔レイアウト第一種、第一種、第二種、その他〕			
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分	発見日時	月 日 時 分		
	(月 日 時 分)	鎮火日時 (処理完了)	月 日 時 分		
消防覚知方法	気象状況				
施設の区分	1.危険物 2.指定可燃物 3.高圧ガス 4.可燃性ガス 5.毒劇物 6.RI等 7.その他 ()	物質名			
施設の区分	1.危険物施設 2.高危混在施設 3.高圧ガス施設 4.その他 ()				
出火箇所	出火原因				
施設の概要	危険物施設の区分				
事故の概要					
死 傷 者	死者 (性別・年齢) 人	負傷者等		人	
		重症 人 中等症 人 軽 症 人			
消 防 防 災 活 動 状 況 及 救 急 ・ 救 助 活 動 状 況	警戒区域の設定 月 日 時 分 使用停止命令 月 日 時 分	出 場 機 関	出場人員	出場資機材	
		事業所	自衛防災組織	人	
			共同防災組織	人	
			そ の 他	人	
		消 防 本 部 (署)	台		
		消 防 団	台		
		海 上 保 安 庁	人		
		自 衛 隊	人		
そ の 他	人				
災害対策本部等の設置状況					
その他参考事項					

様式第21号 (被害状況総合)

佐久穂町

被害状況総括 (中間確定) 月 日 時現在)

災害の名称:	災害対策本部 の設置状況
発生日時:	災害救助法の 適用
発生地域:	自衛隊の出動 状況
被害総括	(概要)
人的被害	死者、行方不明、計= 人 重傷者、軽傷者、計= 人
被害総額	うち国直轄・公共機関分 千円 (、 千円) (10億) (百万) (※印の計)

被害者の別		発生数	被害額 (千円)	
住家等の被害	棟	計 (棟)		
		全壊 (棟)		
		半壊 (棟)		
		一部破損 (棟)		
		床上浸水 (棟)		
		床下浸水 (棟)		
	非住家の全・半壊 (棟)			
	世帯	計	世帯	
			人	
		全壊	世帯	
		人		
半壊		世帯		
		人		
および人員	一部破損	世帯		
		人		
	床上浸水	世帯		
		人		
	床下浸水	世帯		
		人		
農業関係被害	計			
	農作物	水陸稲 (ha)		
		(ha)		
	施設 (件)	▽		
	畜産物等 ()			
	農地 (ha)			
林業関係被害	計 (カ所)			
	治山 (カ所)			
	林道 (カ所)			
	その他			
	※国直轄分 (治・林・他)	※		
公共土木施設関係被害	計 (カ所)			
	河川 (カ所)			
	砂防 (カ所)			
	道路 (カ所)			
	橋りょう (カ所)			
	※国直轄分 (河・道・橋)	※		
その他の被害	右欄の計 (千円)			
	うち建物 (▽印の計)			

被害者の別		発生数	被害額 (千円)	
都市施設被害	計 (カ所)			
水道施設被害	計 (施設)			
	被害給水人口 (人)			
清掃施設被害	計 (施設)			
医療施設被害	計 (施設)			
	うち建物被害 (棟)		▽	
商工関係被害	計 (件)			
	うち建物被害	鉱工業 (棟)	▽	
		商業 (棟)	▽	
		その他 (棟)	▽	
	うち製品・原材料等			
うち間接被害				
観光施設被害	計 (カ所)			
	うち建物被害 (カ所)		▽	
教育関係被害	計 ()			
	うち建物被害 (棟)		▽	
県有財産被害	計 ()			
	うち建物被害 (棟)		▽	
町有財産被害	計 ()			
	うち建物被害 (棟)		▽	
	うち土木小災害 (カ所)			
社会福祉施設被害	計 (施設)			
	うち建物被害 (棟)		▽	
国保診療施設被害	計 (施設)			
	うち建物被害 (棟)		▽	
公益事業関係被害	計		※	
	鉄道	不通カ所被害件数		
	通信	不通回線		
	電力	被害カ所 (停電地区)		
	ガス	被害カ所		
その他				

災害救助法様式

災害救助法様式 1

県様式第 2 号（人的及び住家の被害）を参照

災害救助法様式5 避難所設置及び収容状況

市町村名：佐久穂町 No. /

避難所の名称	種別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況			実支出額	備考
					品名	単価	数量		
		月日～月日	人	人		円		円	
小 合 計	既存建物	か所	人	人				円	
	屋外仮設	か所							
	天幕	か所							

- (注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。
 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品名、単価、数量を記入すること。

- 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。
 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式6 応急仮設住宅台帳

市町村名：佐久穂町 No. /

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族人員	所在地	構造区分	面積(m ²)	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
							月 日	月 日	月 日	円	
小計 合計	世帯									円	

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に附した番号を記入すること。
 2 「家族人員」欄は、入居時における世帯主を含めての人員を記入すること。
 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。

- 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。
 7 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。
 8 応急仮設住宅設置箇所を明らかにした簡単な図面を添付すること。

災害救助法様式7 炊き出し給与状況

市町村名：佐久穂町 No. /

炊き出し場の 名称		月 日			月 日			月 日			月 日			実支出額	備 考
		朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜		
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
	内容													円	
	単価														
	数量														
小計 合計	箇所													円	
	内容														
	単価														
	数量														

(注) 1 「備考」欄には、給食内容の詳細等を記入すること。

2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式 8 飲料水の供給簿

市町村名：佐久穂町 No. /

供給月日	対象人	名称	給水用機械器具							実支出額	備考
			借上			修繕			燃料費		
			数量	所有者住所・氏名	金額	修繕月日	修繕費	修理の概要			
月 日	人				円	月 日	円		円	円	
小計	人				円		円		円	円	

(注) 1 給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。
 2 「修理の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。
 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式 9 物資の給与状況

市町村名：佐久穂町 No. /

住家被害程度区分	世帯主住所・氏名	基礎となった世帯構成人員	給与月日	給与物資								実支出額	備考
				品名									
				単価									
		人	月 日									円	
小計 合計	全壊（焼）・流失	世帯										円	
	半壊（焼）	世帯										円	
	床上浸水	世帯										円	
	計	世帯										円	

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違なし。

- (注) 1 「住家被害程度区分」欄に、全壊（焼）、流失、半壊（焼）、床上浸水の別を記入すること。
 2 「給与月日」欄に、その世帯に対して最後に給与された物資の給与月日を記入すること。
 3 「物資給与の品名」欄に、品名、単価、数量を記入すること。
 4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

年 月 日
 給与責任者 氏名



災害救助法様式13 被災者救出状況記録簿

市町村名：佐久穂町 No. /

年 月 日	救 出 員 人	救 出 用 機 械 器 具								実支出額 円	備 考
		名 称	借 上 費			修 繕 費			燃 料 費		
			数量	所有者 (管理者) 住 所 ・ 氏 名	金 額 円	修理月日 月 日	修繕費 円	修 繕 の 概 要			
年 月 日	人			円	月 日	円		円	円		
小 計 合 計	人			円		円		円	円		

(注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。

2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。

3 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。

4 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式15 生業資金貸付台帳

市町村名：佐久穂町 No. /

貸付を受けた者		保 証 人			事業計画概要	貸与期間	貸与金額	備 考
住 所	氏 名	住 所	氏 名	職 業				
							円	
小 計	計	世帯					円	

- (注) 1 「貸与期間」欄は「〇年〇月〇日まで〇年〇月間」を記入すること。 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。
 2 「備考」欄は、償還状況等のてん末を明らかにしておくこと。

災害救助法様式16 学用品の給与状況

市町村名：佐久穂町 No. /

学 校 名	学 年	児 童 (生徒) 氏 名	親 権 者 氏 名	給 与 月 日	給 与 品 の 内 訳													実 支 出 額	備 考
					教 科 書								学 用 品						
					教科								品名						
単価								単価											
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
				月 日														円	
小計	小学校 校	人			数量									数量				円	
合計	中学校 校	人			数量									数量				円	

学用品を上記のとおり給与したことに相違なし。

年 月 日

給与責任者（学校長） 氏名 _____ (印)

- (注) 1 「給与月日」欄は、その児童（生徒）に対して最後に給与した月日を記入すること。
 2 「給与品の内訳」欄には、教科又は品名、単価、数量を記入すること。
 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式17 埋葬台帳

市町村名:佐久穂町 No. /

死亡 年月日	埋葬 年月日	死亡者		遺族住所・氏名	埋葬を行った者		埋葬費				備考
		氏名	年齢		死亡者との関係	住所・氏名	棺(附属品を含む。)	埋葬又は火葬料	骨箱	計	
年月日	年月日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 円	(現物給与) 有・無	(支給額) 円	
年月日	年月日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 円	(現物給与) 有・無	(支給額) 円	
年月日	年月日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 円	(現物給与) 有・無	(支給額) 円	
年月日	年月日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 円	(現物給与) 有・無	(支給額) 円	
年月日	年月日						円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 円	(現物給与) 有・無	(支給額) 円	
小計	合計		人				円	円	円	円	
							(現物給与) 有・無	(支給額) 円	(現物給与) 有・無	(支給額) 円	

(注) 1 「埋葬費」欄には、現物給与の有無、埋葬又は火葬費の支給額等も各々記入すること。

2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式18 死体処理台帳

市町村名：佐久穂町 No. /

処 理 年 月 日	死体発見 日 時	死体発見場所	死亡者氏名	遺 族		洗 浄 等 の 処 理				死体の一 時保存料	検 案 料	実支出額	備 考
				住所・氏名	死亡者との関係	品 名	単 価	数 量	金 額				
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
年 月 日	月 日 時						円		円	円	円	円	
小 計			人						円	円	円	円	

(注) 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式20 輸送記録簿

市町村名：佐久穂町 No. /

輸送月日	目的	輸送区間 (距離)	借上等		修繕			燃料費	実支出額	備考			
			使用車輛等		金額	故障車輛等					修繕月日	修繕費	故障の概要
			種類	台数		名称番号	所有者 住所・氏名						
月 日					円			月 日	円		円		
小計				台	円				円		円		

- (注) 1 「目的」欄は主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
 2 都道府県又は市町村の車輛等による場合は「備考」欄に車輛番号を記入すること。
 3 借上車輛等による場合は有償無償を問わず記入すること。
 4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車輛等の借上費を記入すること。
 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。
 6 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式12 助産台帳

市町村名：佐久穂町 No. /

分べん者住所・氏名	分べん日時	助産機関名	分べん期間	金額 円	備考
小計	人			円	
合計					

- (注) 1 「分べん期間」欄には、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること。
- 2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式14 住宅応急修理記録簿

市町村名：佐久穂町 No. /

世帯主 住所・氏名	修理箇所概要	修理に要した期間	実支出額	摘要
			円	
小計 合計	世帯		円	

- (注) 1 「修理に要した期間」欄には、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること。
- 2 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

災害救助法様式19 障害物除去の状況

市町村名：佐久穂町 No. /

住家被害程度区分	世帯主住所・氏名	除去に要した期間	実支出額 円	除去を要すべき状態の概要	備考
小計	半壊世帯		円		
合計	半焼世帯 床上浸水世帯				

- (注) 1 「住家被害程度区分」欄には、半壊、半焼、床上浸水の別を記すこと。
 2 「除去を要した期間」欄には、「〇月〇日～〇月〇日」と記入すること。
 3 「小計・合計」欄は、該当しないものを二重線で消すこと。

町様式 1-1 地区別被害状況調 (/)

		災害名			調査者	部 班		調 査 時 刻	年 月 日 時 分 (中 間) 現在 (確 定)									
区 分		町 計	地 区 名															
人 的 被 害	死 者	人																
	行 方 不 明 者	人																
	負 傷 者	重 傷	人															
		軽 傷	人															
計		人																
住 家 被 害	全 壊	棟																
		世 帯																
		人																
	全 焼	棟																
		世 帯																
		人																
	流 失	棟																
		世 帯																
		人																
	① 小 計		棟															
			世 帯															
			人															
半 壊	棟																	
	世 帯																	
	人																	
半 焼	棟																	
	世 帯																	
	人																	
② 小 計		棟																
		世 帯																
		人																

一 部 損 壊	棟																	
	世 帯																	
	人																	
③ 床 上 浸 水	棟																	
	世 帯																	
	人																	
床 下 浸 水	棟																	
	世 帯																	
	人																	
罹 災 世 帯 ①+②+③	世 帯																	
	人																	
滅 失 世 帯	世 帯																	
塀 倒 壊	箇 所																	

調査担当班：総務対策部税務班

$$\text{滅失世帯} = \text{①} + \text{②} \times 1 / 2 + \text{③} \times 1 / 3$$

町様式 1 - 2 地区別被害状況調 (/)

		災害名		調査者		部		班		調査時刻		年 月 日 時 分 (中間)		現在 (確定)	
				氏名											
区 分		町 計		地 区 名											
非 住 家 被 害	① 文 教 施 設	全 壊	棟												
		半 壊	棟												
		破 損	棟												
		計	棟												
	② そ の 他 の 公 共 建 物	全 壊	棟												
		半 壊	棟												
		破 損	棟												
		計	棟												
	③ 医 療 施 設	全 壊	棟												
		半 壊	棟												
		破 損	棟												
		計	棟												
	④ 危 険 物 施 設	全 壊	棟												
		半 壊	棟												
		破 損	棟												
		計	棟												
	⑤ そ の 他	全 壊	棟												
		半 壊	棟												
		破 損	棟												
		計	棟												

調査担当班：①教育対策部教育班、②関係各班、③住民福祉対策部救護班、病院対策部千曲病院班、④総務対策部消防班、⑤関係各班

町様式 1 - 3 地区別被害状況調 (/)

				災害名								調査者	部 班			調 査	年 月 日 時 分 (中間)												
												氏名				時刻	現在 (確定)												
区 分				町 計	地 区 名																								
① 農 林 業 被 害 Ⅰ	田	流失・埋没	ha																										
		冠 水	ha																										
	畑	流失・埋没	ha																										
		冠 水	ha																										
	農 産 被 害																												
林 産 被 害																													
② 農 林 業 被 害 Ⅱ	た め 池	決 壊	箇所																										
		溢水氾濫	箇所																										
	用 水 路	決 壊	箇所																										
		頭首工決壊	箇所																										
橋 梁	流 失	橋																											
	破 損	橋																											
道 路	閉塞・流失	箇所																											
	破 損	箇所																											
溝	溢 水		箇所																										
	河 川	決 壊	箇所																										
溢水氾濫		箇所																											
土 木 構 造 物 被 害	砂	防 基																											

④土砂災害	崖くずれ	箇所																
	山くずれ	箇所																
	地すべり	箇所																
	土石流	溪流																
ライフライン被害	⑤断水	戸																
	⑥停電	戸																
	⑦ガス供給停止	戸																
	⑧電話不通	回線																
	⑨鉄道不通	箇所																
⑩火災発生	建物	件																
	危険物	件																
	その他	件																

調査担当班：①産業振興対策部農政班、産業振興対策部林務班、②～④環境建設対策部土木班、⑤環境建設対策部上下水道班、⑥～⑨総務対策部庶務班、⑩総務対策部消防班

町様式2 世帯別被害調査表

番号	地区名	被災世帯主氏名	住所	災害名			調査者氏名	部	班	調査時刻	年 月 日 時 分 (中間) 現在 (確定)				No.	/									
				世帯主の年齢	世帯主の職業	世帯の人員					人的被害						住家被害					人的被害の詳細			
											死亡	行方不明	重傷	軽傷			全壊	全焼	流失	半壊	半焼	一部破損	床上浸水	床下浸水	死亡者名(原因)
				才		人									cm										

(注)「住家被害欄」のうち、床上浸水欄には床上浸水深 (cm) を記入し、その他の欄は該当するものに○印をつけること。

町様式 3

関係被害調査表

番号	地区名	災害発生の日時	災害発生場所 (路線名、河川名等及びその地籍)	災害状況			被害金額 (千円)	復旧方法	復旧区分	復旧状況 (復旧完了・見込日時及び復旧進捗率等)
				調査者 氏名	部 班	調査時刻				
				所管	被害の内容 (詳細に記述)	諸元 (面積、 延長、数量)				
		月 日 時 分						国		
		月 日 時 分						県		
		月 日 時 分						市		
		月 日 時 分						国		
		月 日 時 分						県		
		月 日 時 分						市		
		月 日 時 分						国		
		月 日 時 分						県		
		月 日 時 分						市		

(注1) 表題に次の区分を記入して、記載すること。

①道路、②河川・砂防、③崖くずれ・堀倒壊、④農業用施設、⑤農地、⑥農作物、⑦治山・林業施設、⑧林地、⑨林産物、⑩上水道施設、⑪文教施設、⑫その他町有施設、⑬医療施設、⑭商工業・観光施設

(注2) [調査担当班]

①～③環境建設対策部土木班、④～⑥産業振興対策部農政班、⑦～⑨産業振興対策部林務班、⑩環境建設対策部上下水道班、⑪教育対策部教育班、⑫総務対策部庶務班、⑬住民福祉対策部救護班、病院対策部千曲病院班、⑭産業振興対策部商工観光班

(注3) 時刻の表示は、24時制とすること。

町様式7 職員動員報告

部・班名	災害名	補職名	職員番号・氏名	出動日	月日	所属部課	部課	報告者	氏名						
									No.	/					
				出	動	時	間	出	動	場	所	作	業	内	容
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								
部 班				時	分	時	分								

(注1) 1日につき1枚作成すること。

(注2) 職員番号順に記入すること。

(注3) 作業内容は具体的に記入すること。

(注4) 時刻表示は24時制とすること。

町様式 8 災害対策出動に係る炊き出し・給食及び応急資材・物品使用報告

		災害名		報告者		部 班		報告時刻		年月日時分 (中間) 現在 (最終)		No.	/
所属・団体名	出動日時	出動人員	出動場所	炊き出し・給食				応急資材・物品				備 考	
				品名	単価	数量	金額	品名	単価	数量	金額		
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												
	日時分												

(注1) 「所属・団体名」欄には、応援者・奉仕団は、別に記入すること。 (注2) 日時を追って記入すること。

町様式 9 くみ取り実施状況報告

災害名			報告者	部 班	
報告時刻	年 月 日	時 分	氏名	(中間) 現在 (最終)	No. /

地区名 (施設名)	作業内容	数量	備考

(注 1) 収容避難所等の施設は、施設名を記入すること。

(注 2) 備考欄には、今後の必要数量等を記入すること。

町様式11 土のう払出報告

災害名		報告者	部	班	No.	/
		氏名				

日付	地区	払出し・運搬先	払出倉庫名	払出数量	払出倉庫 残数	全体残数
月 日						

町様式12 水防活動報告

平成 年 月 日

様

責任者

㊦

水 防 活 動 報 告 書

水防実施場所	川 地先	左・右岸	m
活動時期	平成 年 月 日 時 分から 月 日 時 分まで		
出動人員	消防団員 人・その他	人・合計	人
水防作業概況	工法		m
	工法		m
	工法		m
被害状況			
使用資器材	化繊土のう 袋 空土のう 袋 杭土のう 本	玉石 m ³ 蛇籠 本 ビ・シート 枚	その他
居住者の 出動状況			
水防関係者の 死 傷			
水位の状況			
備 考			

※ 水防を行った箇所ごとに作成すること。

その他

（自衛隊災害派遣要請依頼様式）

第 号
年 月 日

長野県知事 様

佐久穂町長 印

自衛隊の災害派遣要請について（依頼）

このことについて、自衛隊法第83条第1項の規定による自衛隊の派遣を、下記のとおり依頼します。

記

1 災害の情况及び派遣を要請する事由

(1) 災害の状況

(2) 派遣を要請する事由

2 派遣を希望する期間

年 月 日（ 時 分）から災害応急対策の実施が終了するまでの間

3 派遣を希望する区域及び活動内容

(1) 活動希望区域

(2) 活動内容

4 その他参考となるべき事項

(非常通信依頼様式)

信越地方非常通信協議会

非常通信用紙

あて先	機関名：		TEL：
	住所：		FAX：
発信人	発信日時 月 日 時 分	伝達方法：無線 有線 使走	
	機関名：	回線種別：()	
	住所	伝達手段：音声 FAX 電信 映像	
	(取扱者：)	TEL：	
		FAX：	
通 報 文			
伝 達 経 路	1	受信 (時 分) ・ 送信 (時 分) 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：() 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：
	2	受信 (時 分) ・ 送信 (時 分) 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：() 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：
	3	受信 (時 分) ・ 送信 (時 分) 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：() 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：
	4	受信 (時 分) ・ 送信 (時 分) 機関名： (取扱者：)	伝達方法：無線 有線 使走 回線種別：() 伝達手段：音声 FAX 電信 映像 TEL： FAX：

* 訓練のときは、通信文の冒頭に「訓練」と必ず記載すること。

* 回線種別には使用した回線の種別を記載すること。

例：消防無線、防災相互波、県防災行政無線、NTT回線、地星（地域衛星通信ネットワーク）など

* 発信人は、あて先に直接送信できない場合は、中継依頼機関に送信すること。

* 中継依頼機関は伝達経路欄の各項目に記入の上、回送すること（受信及び送信時刻は完了した時刻を記入すること。）

* FAXによる通報の場合は着信機能を使用して、着信確認を行うこと。